

3年生 1月23日（土）の道徳授業の様子

1組は、「二つの声」で、正しいと判断したことは、自信をもって行おうとする心情について学習しました。花瓶を割ってしまったことを正直に伝えるか、黙っているか、という教材を読み、自分だったらどうするか、意見は半々に割れました。正しさを貫くためにはどうしたら良いのか、皆で意見を出し合い、考えを深めました。



2組は、「教えて！なんでもそうだん室」で、みんなのためにすすんで働くことのよさについて考えました。グループで考えを話し合う際には、友達の考えをうなずきながら聞いたり、自分の考えとの違いに気付いたりしていました。



3組は、「いいち、にちっ、いいち、にいつ」で、友情や信頼について考えました。友達とは、一緒に遊んだり話したりするだけでなく、互いに理解し、助け合ったり励まし合ったりすることも大切だと学びました。



4組は、「ひみつの手紙」で、難しい立場に置かれたとき、どう考え、判断し行動するのが正しいのかを考えました。「どうすればよかったのだろう。」という問いへの一人一人の感じ方や、考え方を基に話し合い、今後重要となる情報モラルに生かす学びとなりました。

